



謹賀新年

● 広報

おくひ



2009

1

NO. 651

いつまでも健康で暮らすために 町民健康スポーツ祭

11月30日、町民体育館で、おぐにスポーツクラブ設立準備委員会などが主催する町民健康スポーツ祭が開催され、約80人の町民が参加しました。日頃の運動意識に関する講話のほか、ピラティスやスポーツ吹矢などを体験するコーナーも設けられました。

同委員会では、毎週水曜日に開催している「すっきりボディチャレンジ隊」の活動をとおして、今後も健康づくりの啓発とそのメニュー提供に取り組んでいくこととしています。



プロが奏でるクラシック 福田直樹ピアノコンサート

12/2

十二月二日、総合センターで、福田直樹氏による「ピアノ誕生三百年カウントダウンコンサート」が開催されました。これは財団法人松坂世紀記念財団の支援を受け、町教育委員会が毎年主催しているものです。当日は、ピアノとチェンバロの演奏に加えて、ピアノの原型となった楽器や、当時のヨーロッパの生活などに関する資料が映像で紹介されました。

訪れた約百三十人は、ピアノの歴史と文化に触れながら、会場に響くクラシックの名曲に聞き入っていました。

白い森発



11/22

町の魅力を口コミで全国に 町観光協会の全国出張所長会議



十一月二十二日、町観光協会の全国出張所長会議が、川入荘を主会場に開催されました。これは、全国各地の小国ファンの力をふるさとの情報発信源に活かそうという取り組みです。現在、十二都府県の計三十九人が登録され、それぞれの地域で、町のPRをしていただいています。会議では、観光客の動向や今後の取り組みなどについて、熱心に協議していました。

ーこの人に聞くー



おぐに白い森(株)
専務取締役 渡部 敏明 氏

11月26日に、おぐに白い森株式会社の専務取締役に就任しました。当社は町の指定管理者として、施設の管理運営と公共施設等の維持管理業務の受託を主な事業としております。大変重要な役割を担っていますことを自覚し、町民にとって利用しやすい施設運営を目指してまいります。

また、梅花皮荘など宿泊施設は町の顔であり観光事業全体に及ぼす影響も大きく、利用率の向上が望まれます。そのためには、より良いサービスの提供と宣伝が必要です。パンフレットやDMによる細かな呼びかけとインターネットを活用した広範囲な誘客を図ってまいります。

当社の経営理念の第一は「顧客満足」。飯豊、朝日両連峰のふもと、自然の偉大さを伝え、お客さまに対する「おもてなしの心」を大切に、事業運営に努めてまいります。よろしくお願いいたします。

11/30



12/20

自分の心を見つめる時間を 冒険家の大場満郎氏が講演

総合センターで、十二月二十日、冒険家の大場満郎氏の講演会が行われました。

講演は、町公民館連絡協議会の研修の一環として開催され、約百人が参加。日頃から薄着で過ごすトレーニングをしているという大場氏は、この日も半袖姿で講演し、各国での出来事や、その経験をとおして感じたことなどについて語っていました。

また、冒険家を目指すきっかけとなった鷹匠との出会いにふれながら、自分の心に耳を傾ける時間の大切さについて話していました。



子どもから つながる笑顔

子育てしやすい環境づくり

子育ての悩みや心配ごとは、家庭の事情によってさまざま。育児をするかたの負担を軽減していくには、地域全体で支え合う仕組みづくりが必要です。

今回は、現在の子育て支援対策とその状況を紹介しながら、子育ての環境について考えます。

笑顔ががやく

子育ての実現へ

平成三年、国は育児休業制度を法制化し、母親だけではなく父親も育児に積極的に参加できるよう働きかけています。さらに、平成十五年には次世代育成支援対策推進法が制定され、子育て環境の改善と負担軽減の対策が講じられています。このほか、出産・育児で離職した母親の職場復帰を支援する「マザーズハローワーク」という専用の就職窓口も設置されています。

しかし、実際の子育てには、法制度だけでは解決できない多くの課題があり、子どもの健康や発育に対する不安と悩みがつきもの。

また、少子高齢化や核家族化が進むにつれて、専業主婦として家庭で育児する母親への支援も重要となってきています。



町では、平成十七年に平成二十一年度を目標年次とした「小国町次世代育成推進支援前期行動計画」を策定し、「親と子のいきいきとした笑顔ががやく街」を目指した各種の子育て支援策を展開してきました。現在は、中学生以下の子どもをもつすべての保護者を対象に、子育てに関するニーズ調査を実施するなど、前期計画の成果を検証し、後期計画に活かすための作業を行っています。

悩みながら成長する

親と子どもをサポート

町では、平成十四年に子育て支援センターを設置し、



子どもをとoshた 新たなふれあい

佐々木祥子さん
(中央)

4月に小国に来て、最初は知り合いがいなかったのですが、今は、広場のお母さんやおばあちゃんたちと仲良くさせてもらっています。

以前住んでいた酒田市でも、同じような機会がありました。その時は、解放された遊び場で自由に遊ぶというものでした。小国の場合は、専門の保育士がついてくれるし、名前を呼んで返事をしたり、紙芝居があったりと、小さな子どもでも保育園のような体験ができるので、子どもが成長するうえでも役立っていると感じています。同年代の子どもを介してふれあいが生まれることをうれしく思っていますし、上の子が健診のときには、その間、おばあちゃんたちに下の子を見てもらったりすることもあって、とても助かっています。

子育てに関する相談事業を展開しています。センターでは、保育園に入園していない乳幼児を対象とした、親子のふれあいを促したり、子どもの健康状態のチェックなどを行う「あそびの広場」や「なかよし広場」を開催しています。あそびの

広場では月に一度、各分野から講師を招いて、講話や健康相談などを行う「子育て講座」も開催しています。二人のお子さんと参加している佐々木祥子さん（小国小坂町）に、広場の感想などについて伺いました。あそびの広場は、天候に

関係なく子どもを安心して遊ばせることができ、日頃の育児に関する相談窓口として活用していただき、本年度も十一月現在で延べ千二百三十四人のかたに利用されています。

町ではこのほか、各地区での「子育てサロン」や、月一回実施している「こども愛ランド」、出産前の両親を対象とした「両親学級」などを開催しているほか、タッチケアや健診時のブツクスタートなどにも取り組んでいます。

広がる支援の輪

ファミリーサポート

残業などで保育園に迎えに行けなくなったり、通院や冠婚葬祭などで育児が難しい場合に、育児を手伝ってもらえることができる（手伝えることができる）のが、ファミリーサポートサービスです。このサービスは、

子育て支援センター 梅津里美主任保育士から

子育て相談は、食事や発育状況に関するものが多く、心配や不安を抱えているかたもいます。具体的な問題解決と同時に、心のサポートも必要だと思っていますので、いつでも気軽に声をかけてください。

広場では、離乳食や子育ての話など気軽な会話で、気持ちのリフレッシュできるようです。また特に、新米のお母さんにとっては、子育ての先輩であるおばあちゃんたちの姿から、その接し方を「見て」学ぶことも多いようです。



小学校低学年以下の子どもを対象に、一時間単位で利用できる制度で、子育ての手伝いを必要とするかたと、手伝うことができるかたの双方が登録することとなります。子どもを預かるサポーターのかたがたには、必要な講習を受けていただき、町が定めた一定の利用料がサービス利用者から、サポーターに支払われることとなります。

平成十七年にサポーターとなり、現在、一歳の子どもを預かっている羽田美紀さん（あけぼの）に、利用状況や子どもの様子について伺いました。

にぎやかで 楽しい時間を 過ごしています

ファミリーサポーター

羽田 美紀さん



今は、1歳になったばかりの伊藤実優ちゃんを預かっています。時間は、家族のかたが出勤時間の異なる仕事をしているため、ちょうど勤務が重なってしまう2時間半ほど。

最近では、小さいうちから保育園に預ける家庭も増えているようですし、保育園の一時保育を活用する方法もあります。ファミリーサポーターの場合は、預ける時間とその時間帯について、登録サポーターの空いている時間を活用し、臨機応変に使ってもらえるのが特徴だと思います。

私には小学2年生の娘と6年生の息子がいて、実の妹のように実優ちゃんの面倒をみてくれますし、その同級生や近所の子どもたちも集まって、みんなで遊ぶ機会も多いです。はじめは多少不安もありましたが、けがに気をつけたり、危ないものを置かないようにしたりと、自分の子も他の子も同じ。余暇の活用と、子どもを預かってほしい家庭のために取り組んだことですが、今は、私の子を含めて、周りの子どもたちにとっても、優しさを育むきっかけにつながっています。



て伺いました。

子育て環境の変化と 保育サービスの充実

町には、民間三カ所と公立四カ所、計七カ所の保育園があり、現在約三百六人が入園しています。

保育園ではそれぞれ、曜日を決めて未入園児の受入

れを行ったり、これまでの

役割に加えて、幼少期

からの食育に重点を置

いた取り組みを進める

など、家庭や地域との

結びつきを



大切にした地域全体で子育てを支援する取り組みを進めています。

町内のすべての保育園関係者で組織されている小国町保育連絡協議会の五十嵐友明会長（すみれ保育園園長）に、協議会の役割や毎日子どもたちと接するなかで感じていることなどについて伺いました。

多くの関わりが 思いやりある子を育てる

協議会では、分野ごとに三つの部会を設置し、運営や保育技術の向上などについて、どの保育園でもきちんと保育ができるよう認識を共有したり、利便向上を目指して対策を協議しています。保育園ごと、理念や特色は違いますが、子どもの健やかな成長を願うのは一緒です。

子どもは、親や兄弟、地域の環境など、周りの影響を大きく受けるため、子どもに関する問題や悩みなどといっても、周囲の環境まで理解しなければなりません。また最近では、何でも子どもを優先する傾向がありますが、父母も祖父母も、



▲遊びの中で、人との関わりを学ぶ

▼北部小中学校で、地元のおじいちゃんに将棋を教わる児童



子どもも、それぞれ家族の一員。家族の中心におく必要はないと思います。子どもの気持ちを理解するだけではなく、子どもにも家族の気持ちを理解させていく環境づくりが大切だと思いますし、その関わり合いのなかで、お互いのことを考えることができる思いやりも育まれていくと思います。子どもは、子どもたち同士でも、ある程度の社会性を身につけていきます。私たちがするべきことは、必要な時に、適切な手を差し伸べることだと思います。



小国町保育連絡協議会
五十嵐友明 会長

成長過程に合わせた 子育てへの関わり

町では昨年度、小国小学校で「放課後子ども教室」をスタートしました。本年度は、さらに北部小中学校と叶水小中学校で、同様の取り組みを行っています。

放課後子ども教室は、国が提唱している子どもの居場所づくりのための取り組みで、授業終了後などに校舎や校庭を利用し、地域のかたがたを講師に招いて、昔遊びを教えてもらったり、学年を超えた交流の場を提供するものです。

最近では、子どもの安全・安心に対する配慮が高まってきていますが、子どもたちが自由に遊ぶことのできる環境は少なくなってきている現状にあります。放課後子ども教室は、遊びの中から、互いの関わりや社会生活を学ぶための「場」づく

くりとして展開されており、子どもたちの自主性と創造性を育むことを目指しながら、地域のかたがたとのふれあいにもつながっています。

笑顔が笑顔を呼ぶ 共に築く子育て環境

子どもを育てているかたにとって、愛情が深ければ深いほど、その不安はつきることがないのかもしれない。しかし、信頼できる多くのかたと関わりをもつことで、意外な解消策が見つかったりすることも少なくないようです。

町では、保育関係者や保護者との連携を深めながら、広く子育てに関わり合うきっかけを提供し、子どもの周りに集まる笑顔の輪が、さらに広がっていくよう、今後一層、子育てしやすい環境づくりの実現に努めてまいります。

山形県知事選挙

投票日は1月25日

にこにこ投票
めんなはくー！

1月25日(日)は、任期満了に伴う山形県知事選挙の投票日です。

告示と投票日

■告示日 1月8日(木)
■投票日 1月25日(日)

投票できるかた

■投票日当日で満20歳以上のかた(平成元年1月26日までに生まれたかた)
■平成20年10月7日以前から小国町に住所を有するかた
※なお、選挙人名簿に登録されている方も県外へ転出された方は投票できません。

手続きかんたん
期日前投票は1月9日から

投票日当日に、仕事、買い物、レジャーなどで不在になるかたは、期日前投票をしましょう。入場券を忘れずに持参してください。

《役場会場》

■期間 1月9日(金)から1月24日(土)まで
■時間 午前8時30分から午後8時まで
■場所 役場3階庁議室(選挙管理委員会事務室)
《健康管理センター会場》
■期間 1月21日(水)
■時間 午前9時から

■場所 午後4時まで
健康管理センター
森のホール

不在者投票って どうするの

■町外に滞在されているかたの不在者投票
・住所が小国町内にあり、仕事や学業などのため町外に滞在している場合は、現在お住まいの市町村で不在者投票することができます。
■郵便による不在者投票制度や不在者投票の代理記載制度
・身体障害者手帳や介護保険の被保険者証の交付を受けているかたで、一定の要件に該当する方は、「郵便による不在者投票」や「郵便による不在者投票の代理記載制度」の利用ができます。
・郵便による投票をされる際は、事前に郵便当投票

証明書の交付を受ける必要があります。早めに手続きを行ってください。

■指定病院での不在者投票
・都道府県の選挙管理委員会に指定された病院、老人ホームなどに入院又は入所されているかたは、その施設で申し出ると、不在者投票ができます。
町内では、次の施設が指定されています。投票日は施設により異なりますので、早めに各施設でご確認ください。

- 町立病院
- 介護老人保健施設 温身の郷
- 特別養護老人ホーム さいわい荘

1月25日は 投票時間にご注意を

投票時間は、午前7時から午後8時までです。ただし、次の14カ所の投



新年を迎えて

小国町長
小野 精一

新年明けましておめでとうございます。

町民のみなさまにおかれましては、穏やかな新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

さて、今日の地方を取り巻く環境は、人口減少や急速な少子高齢化の進行などにより、歴史的な変革期にあります。とりわけ、アメリカ経済に端を発した世界的な金融危機の影響が、国内経済に大きな打撃を与えており、本町の経済環境におきましても景気・雇用情勢は、予断を許さない大変厳しい局面が続いております。

町では、こうした諸事情を踏まえ、経済対策を最優先に他に先がけて、昨年9月に4,500万円の緊急経済対策を実施し、12月には緊急景気・雇用対策本部を設置したところでありますが、引き続き、社会経済情勢を注視しながら、必要な対策を講じてまいりたいと存じます。

さて、昨年を振り返ってみますと、3月には横川ダムが完成し、運用が開始されました。森林セラピー事業は、本町の新しい特色として着実にその成果が表れてきておりますし、木質バイオマスエネルギー導入事業によるチップボイラー施設が完成し、供用を開始しました。いずれの事業も、本町の豊かな森林資源を活かした、癒しや環境保全意識の高まりにこたえる施策として、幅広い展開への期待を寄せております。

迎えた新年は、平成30年を目標年次とした新たな町づくりの指針となる第四次小国町総合計画の基本構想をまとめ、次代にふさわしい自立した町の実現に向けた施策を明らかにしてまいります。また、引き続き、行財政改革を強力に推進しながら、社会環境の変化に柔軟に対応できる「白い森の国づくり」に全力を傾けてまいります。

町民のみなさまには、本町のまちづくりに対し、一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。新年のあいさつといたします。

票所は、午後7時までとなりますので、注意してください。

- 第5投票所 宮の森会館
- 第6投票所 大滝公民館
- 第7投票所 松岡農事集会所
- 第8投票所 伊佐領小学校
- 第9投票所 沖庭小学校
- 第10投票所 今市活性化センター

- 第11投票所 あさひ保育園
- 第12投票所 北部小学校
- 第13投票所 りふれ
- 第14投票所 玉川高齢者コミュニティセンター
- 第15投票所 足中克雪管理センター
- 第16投票所 小玉川小学校
- 第17投票所 叶水保育園
- 第18投票所 白沼小学校

※第13投票所は、これまでの「五味沢活性化センター」から「りふれ」に変更になりましたのでご注意ください。

開票は、即日開票

参観に来られるかたは、開票所内の秩序維持にご協

力ください。

■開票 1月25日(日)

午後9時から

■場所 総合センター

※詳しいことは、町選挙管理委員会(☎62-2111)へ

1)へ

大事な投票、忘れずに!



十二月定例議会

小国町議会の十二月定例議会が、十二月五日から九日まで開会されました。

一般会計補正予算は四千二十八万円の追加で、補正後の予算総額は、五十四億九千二百五十万円。主な内容は次のとおりです。

一般会計に四千万円追加

民間保育所への未満児入所が増加したため、所要経費を追加しました。

(有)アグリサポートおきたまの事業中止に伴い、国庫返還金を措置しました。

このほか、小学校七校と小国中学校に校務用のパソコンを配備するほか、総合センターと町民体育館の施設修繕を行います。また燃料価格の変動に伴い、町営バスや温水プール、学校等

スキー場料金見直し

スキー場の利用と運営効率の向上を図るため、右表のとおり料金と運行時間を見直しました。

区 分	リフト使用料 (円)				ハーフパイプ使用料 (円)	
	ペアリフト		簡易リフト		大人	小人
	大人	小人	大人	小人		
1 回 券	150	90	—	—	—	—
12回 券	1,500	900	—	—	—	—
22回 券	2,500	1,500	—	—	—	—
1 日 券	2,500	1,500	1,000	600	2,500	1,500
ナイター 券	1,500	900	—	—	—	—
シーズン 券	20,000	12,000	—	—	—	—

- 1 日 券 9:00～17:00、ハーフパイプ 11:00～16:00、ナイター 17:00～
- シーズン 券とペアリフト 1 日 券は、簡易リフトも使用可能

の施設燃料費を追加しました。

小国町緊急景気・雇用対策本部を設置

町では、町内の景気・雇用情勢の急激な悪化を踏まえ、12月19日に「小国町緊急景気・雇用対策本部（本部長・町長）」を設置しました。本部では、総合的な景気雇用対策と、安定した町民生活を確保するために必要な対策を講じてまいります。

●緊急雇用相談窓口を設置しました



■開設期日 3月31日(火)まで
■開設場所 役場2階

「緊急雇用相談窓口」

■受付時間 午前8時30分～午後5時

■相談内容 職業相談や職業紹介、専門機関への紹介、ほか生活相談などについても受け付けています。

■その他 来所できない場合には、電話でも相談ができますので、ご利用ください。

■問合先 産業振興課 (☎62-2416) へ

カーブミラーで事故防止

十一月十八日、山形おきたま農協と全国共済農業協同組合連合会より、カーブミラー四基が町に寄贈されました。両者は事故防止を願って、毎年、カーブミラーを寄贈しています。

町では、地域の道路状況に合わせて、配置・交換していくこととしています。



宝くじ助成で除雪機購入

今市公民館（高野敏彦館長）が、（財）自治総合センターの自治宝くじコミュニティ助成事業を受けて、除雪機（二十七馬力）一台を購入しました。除雪機は今市活性化センターに置かれ、地域内で協力し合いながら、広く活用されることとなります。



防犯作品を表彰

町防犯協会（小野精一会長）の防犯作品コンクール表彰式が、十二月十八日、総合センターで行われました。

式では、応募された二百九点の作品の中から、ポスター三点と、標語六点が選ばれ、入選した小・中学生に賞状や盾が贈られました。その後、防犯に関する懇談の場が設けられ、児童らは日頃の心がまえについて話し合っていました。



除雪センターが開所

十二月八日、町除雪センターの開所式が行われました。式では、除雪車のオペレーターや町の関係者など約二十人が、今シーズンの除雪における無事故を願って、安全祈願の神事を行いました。

今冬は、委託の除雪車両を含め約四十台で、総延長約百四十キロの町道除雪にあたります。道路への夜間駐車は、作業の支障になりますのでご遠慮ください。



催し

ウィンタースポーツ教室

日時

▼1月18日
10時～12時

▼1月24日～2月14日
9時30分～11時30分

場所

横根スキー場、
ただし1月18日のみ胎内
スキー場

内容

スキー教室、
スノーボード教室

対象

定員

町内の小学生
スキー40名、
スノーボード20人

講師

小国スキークラ
ブ指導員など

受講料

無料（保険料五
百円を負担願います）

申込方法

1月11日(日)午
後5時までに町民体育館
に申し込んでください。

その他

会場には各自集
合してください。また、
希望者によるスキーツ
アーも企画予定です。

問合先

町民体育館
(☎62-5421)へ

ご案内

自主防災組織を支援

町では、地域の自主防災
力を高めるために、資材・
機材の整備を補助します。

内容

自主防災組織が
行う防災資機材の整備費
の2分の1を補助

上限額

申込方法

10万円
詳細な内容や
手続きについては、町民
課に確認してください。

問合先

町民課へ

生活応援ローン

会社や商店に1年以上お
勤めで、労働組合や職場の
融資制度がないかたのため
に、町と労働金庫が協力し
て低利融資を行う制度です。

期間

最長七年
融資金額 百万円以内

金利

年二・〇％
(保証料別途)

保証料

年〇・三％
労働金庫小国支
店(☎62-4456)へ

問合先

募集

町営住宅入居者募集

小坂町団地

3DK1戸
所得制限がありま
すので、お問い合わせく
ださい。

対象

所得と家族構成に
より決定

家賃

所得と家族構成に
より決定

敷金

家賃の3カ月分

募集期限

1月13日(火)

入居時期

1月下旬以降

問合先

地域整備課へ

平成21年度採用

西置賜行政組合職員募集

募集内容

看護職1名

受験資格

昭和44年4月
2日以降に生まれ、看護
師又は准看護師の資格を

有するかた

募集期間

1月15日(木)～30日(金)

試験日

2月15日(日)

試験場所

消防本部

受験方法

消防小国分署
に準備している所定の用
紙に、必要事項を記入し
て申し込んでください。

問合先

消防署小国分署
(☎62-2154)へ

平成21年度

国有林モニター募集

東北森林管理局では、国
有林の管理にみなさんの声
を役立てるため、モニター
を募集しています。

募集期限

1月31日(土)

内容

アンケートへの
回答、モニター会議など

その他

応募資格や必要
な手続きについては、電
話でご確認ください。

問合先

東北森林管理局
(☎018-836-22
74)へ

お知らせ

子育て支援センターから

☆あそびの広場☆

■日程 1月13日、20日、27日

子育て講座「野菜ドーナツ作り」、2月3日

■時間 午前10時～

■場所

健康管理センター

■対象者 0歳から入園前の子どもとお家のかた

☆なかよし広場☆

■日程と場所

1月8日、22日

おぐに保育園

1月15日

総合センター

■時間 午前10時～

■対象者 0歳から入園前の子どもとお家のかた

☆こども愛ランド☆

■日時 1月17日(土)

午前9時30分～

■場所

健康管理センター

■内容 エアロビクスとバレーンアート

■申込期限 1月15日(木)

■問合先

子育て支援センターへ

総合センター図書室から

●新着図書

◇狂い咲き正宗 山本 兼一
◇少しだけ欠けた月 重松 清
◇波打ち際の螢 島本 理生

◇風の墓碑銘（エピタフ） 乃南 アサ

◇エイジハラスメント 内館 牧子

◇アカペラ 山本 文緒

◇とける、とろける 唯川 恵学

◇コンダクター 神永 学

◇やまがた地名伝説第三巻

山形新聞社

※ほか多数入りました

●休館日 毎週月曜日

事業所名	職種	求人数	勤務時間
(有)小国測量設計事務所	測量助手	1人	8:00～17:00
大河内産業(有)	ダンプ・重機運転士ほか	7人	8:00～17:00
安部工業(株)	一般作業員ほか	2人	8:00～17:00
電興(株)	薬剤師	1人	8:50～17:30
ハイコー(株)	電気工事（見習い可）	2人	8:00～17:00
(株)横川建設	土木施工管理技士ほか	4人	8:00～17:00
(有)コンズカンパニー	ホールスタッフ	2人	8:00～17:30ほか
(有)花のひらの	生花販売・配達	1人	8:00～17:00ほか
(株)船山工務店	土木施工管理技士	2人	8:00～17:00
小国開発(株)	一般作業員ほか	6人	8:00～17:00
遠藤建設(株)	土木施工管理技士	1人	8:00～17:00
猪野電気工事(株)	内・外線工事作業員	2人	8:00～17:00
(有)蔵王ストアー	レジ係	1人	8:45～18:00
(株)ケイプロダクツ	営業	1人	9:00～18:00
小国町森林組合	木質チップ製造工	1人	7:30～17:00
(株)コープ開発センター	灯油配達スタッフ	1人	8:00～17:00
(株)ナウエル	設備業務及び運転手	1人	8:30～17:30
酒味庵 まつばら	居酒屋での接客	1人	17:00～21:00ほか
(有)白い森よこね物産品直売所	販売ほか	3人	9:00～18:00間5時間

今月の納税

今月の口座振替日は、次のとおりです。振替前日まで指定口座に入金してください。

●1月26日(月) 水道料

●2月2日(月) 町県民税（4期）、後期高齢者保険料7期、国民健康保険税7期、介護保険料、下水道料・簡易水道料、住宅使用料、保育料

■問合先 税務出納課へ

求人情報

左の表は12月15日現在の求人内容です。無効になっている場合もありますのでご了承ください。※詳しいことは、ハローワーク長井（☎84—8609）へ

保健力レンダー

■問合先 健康福祉課へ

乳幼児健診	月日	受付時間	対象(生まれた月)	場 所
4カ月児健診	2/27	13:00~13:15	平成20年10月	健康管理センター ※持ち物 母子健康手帳
1歳児健診			平成20年2月	
2歳児歯科健診	2/4	13:00~13:15	平成18年6月~8月	

相 談

年金相談

- 日 時 1月21日(水)
 受 付 10:30~14:30
 相 談 11:00~
 ■場 所 役場町民相談室
 ■対応者 社会保険事務所職員
 ■問合先 町民課へ

人権相談所

- 日 時 1月23日(金)
 10:00~15:00
 ■場 所 総合センター
 ■対応者 町人権擁護委員など
 ■問合先 町民課へ

小国町建築物耐震改修促進計画 パブリックコメント募集

町では、地震による建物の倒壊被害などを抑えるため、建築物の耐震化目標を定めた「小国町建築物耐震改修促進計画」を策定することとしました。

策定にあたっては、住民の声を計画づくりに反映していくため、パブリックコメント(みなさんからの意見など)を募集しています。

計画(案)や意見の提出方法は、町ホームページに掲載していますのでご覧ください。計画(案)には、長井盆地西沿断層帯を震源とする地震が発生した場合の震度マップも掲載していますので参考にしてください。

■問合先 地域整備課へ

定額給付金の給付を よそおった「詐欺」に注意!

- 定額給付金に関しては、まだ申請手続きを含め、給付手続きは始まっていません。
- 総務省や町職員がATMの操作をお願いしたり、手数料を要求することはありません。
- 総務省職員などをかたる不審な電話がかかってきたり、あやしい郵便物が届いたら、迷わず役場か小国警察署(☎62-0110)に連絡してください。

町農業委員会委員

選挙人名簿登録申請の受け付け

次の要件を満たすかたは、各地区の農業振興組合長又は、農業委員会事務局に登録申請書を提出してください。なお、新たに申請するかたは、お問い合わせください。

■登録資格 1月1日現在、町に住所のあるかたで10a以上の農地を耕作しているかた。またその同居親族と配偶者で、耕作日数が年間60日以上のかた

■申請期限 1月9日(金)

■問合先 町農業委員会事務局(産業振興課内)へ





平成21年1月から 75歳の誕生日の医療費負担が軽減

これまで75歳の誕生日を迎えられたかたは、誕生日以前の医療保険と長寿医療制度の2つの制度に加入することになるため、誕生月の医療費について、それぞれの制度の限度額まで支払う場合がありました。このため1月から、75歳の誕生月の負担が増加しないよう、誕生月に限り、それぞれの制度の限度額がこれまでの半額となります。

- 対象者 ①75歳の誕生日を迎えられたかた
 ②上記のかたが職場の健康保険(市町村国保以外)に加入していた場合は、その被扶養者(国保組合の場合は被保険者)



※誕生月の医療費が高額となり限度額を超えた場合が対象です。

■1カ月あたりの限度額(70歳以上のかたの例)

対 象		75歳の誕生日以外		75歳の誕生日	
		外来 (個人ごと)	入院+外来 (世帯ごと)	外来 (個人ごと)	入院+外来 (個人ごと)
一 般		12,000円	44,400円	6,000円	22,200円
現役並み所得者 (課税所得145万円以上)		44,400円	80,100円 + {(総医療費 - 267,000円) × 1%} (44,400円)	22,200円	40,050円 + {(総医療費 - 133,500円) × 1%} (22,200円)
低所得者	住民税非課税世帯	8,000円	24,600円	4,000円	12,300円
	住民税非課税世帯で年金収入80万円以下等		15,000円		7,500円

※ () は過去12カ月に3回以上高額療養費の支給を受け4回目支給に該当の場合

■手続きについて

【入院の場合】…限度額認定証などを医療機関で提示すると、軽減された限度額までとなります。ただし対象者②のかたは、医療機関で対象者であることが確認できるもの(誕生日前の被保険者証の写しなど)の提示が必要です。

【外来の場合】…軽減された限度額を超えた場合は、誕生日前後の健康保険への交付申請手続きが必要です。

※なお限度額を超えて支払った場合でも、申請により超えた分が支給されます。

■その他 平成20年4月から12月までに75歳になり長寿医療制度に加入したかたにも、負担が増加した分を遡って支給することになります。該当するかたには、今後、文書でお知らせいたします。

■問合先 町民課または加入している健康保険へ

職場を訪ねて ⑨

～満天の家～

今回は、医療法人社団緑愛会「満天の家」を訪ねました。



利用者のかたがたと笑顔で接する
加藤さん

平成18年4月にオープンした「満天の家」。グループホームとデイサービス、そして居宅介護支援を行っています。

デイサービスの生活相談員として働いている加藤あゆみさん（東原）は、「福祉関係を学んでいたことから、この仕事を選びました。現在は、利用者とその家族、そしてケアマネジャーの架け橋として、利用者の心身の健康に気を配っています。体力勝負の面もありますが、自分が提供できることと、相手が求めることを意識しながら仕事をしています。私にとっては、みんなの笑顔がやりがい。そのためには、私自身も、笑顔で楽しみながら仕事をするように心がけています。」と話していました。

編集後記

あけましておめでとうございます。新年を迎えたとはいえ、連日報道されているように、世界的な経済情勢の悪化を受けて、大変な苦勞をしているかたがたもいると思います。町では、十二月に緊急景気・雇用対策本部を設置し、積極的な情報収集・提供に努めるとともに、現在、この局面を乗り越える対策について、全課を挙げて検討を重ねています。広報では、今年も町内の明るい話題をたくさんお伝えできるよう心がけていきたいと思っています。みなさんからの情報もお待ちしております。（片桐）

戸籍のまど

誕生おめでとうございます。

小国町 井上 ひより （久也
千春

結婚おめでとうございます。

（岩井沢 今野 克美
新 潟 県 大 沼 温 子

（小国小坂町 濱 田 俊
宮 城 県 千 坂 奈緒美

（岩井沢 五十嵐 幸 雄
韓 国 金 賢 淑

おくやみ申し上げます。

岩井沢	後藤	テル	(86)
板倉	仁科	強	(88)
北	松本	聡子	(32)
舟渡	塚原	ハナエ	(78)
折戸	齋藤	権左エ門	(71)
焼山	渡部	よし	(84)
岩井沢	木村	直義	(100)
岩井沢	藤岡	よ	(86)
岩井沢	安部	トラノ	(100)
綱木箱口	井上	力雄	(87)
西	菅	悦朗	(82)
緑町	野澤	新治	(58)
越中	舟山	とら	(81)
叶	水	伊藤	民次 (80)

人口のうごき

人 口 男 … 4,557人(－8)
女 … 4,808人(－10)
計 … 9,365人(－18)
世帯数 3,266世帯(+1)
平成20年11月30日